

2025年4月入学生向け

## 推薦入試「小論文」サンプル問題

次のページの資料を読み、下記のすべての条件を満たし、以下の問いに答えなさい。

### 【問い】

以下の複数の資料を用いて、日本社会が解決しなければならない課題を挙げなさい。

また、それに対するあなたの考えを、これまでに学んだことを使って書きなさい。

文字数は600字以内で書きなさい。

### 【条件】

1. 段落分け(構成)すること。
2. 最低500字以上記述すること。
3. 理由や根拠を明確にすること。
4. 構想などはメモとして、解答用紙の余白ではなく別紙のメモ用紙に必ず残すこと。
5. 文字は正しく、採点者が読める形で書くこと。
6. 文章は、常体(だ・である体)で書くこと。
7. 資料からの引用を明示すること。たとえば、「資料3によると～」などの表現を用いて、資料からの引用を明示すること。

資料1:高松市「まちのユニバーサルデザイン」より引用



資料2: 2024/06/29 日本経済新聞 地方経済面 東京 5 ページ

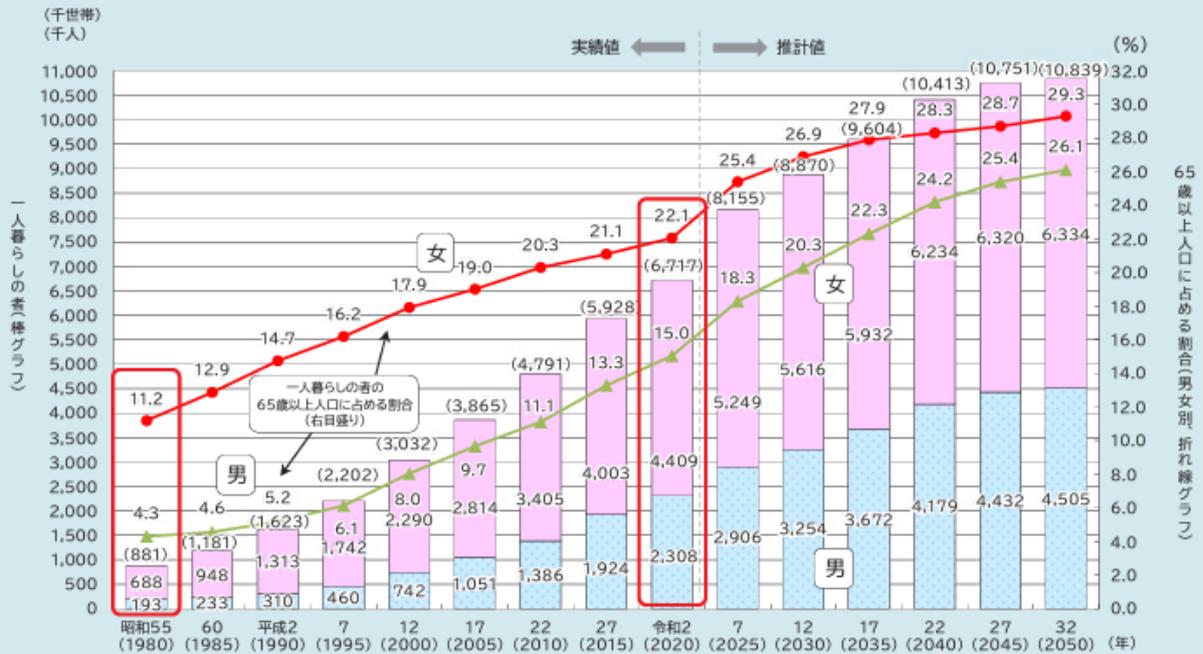
データは語る (5) 外国人 66万人居住、高度人材多く 公立小児童、10年で2.8倍

著作権の関係により、掲載はできません。

○65歳以上の一人暮らしの者が増加傾向

- ・65歳以上の一人暮らしの者は男女ともに増加傾向。
- ・昭和55年には65歳以上の男女それぞれの人口に占める割合は男性4.3%、女性11.2%であったが、令和2年には男性15.0%、女性22.1%となり、令和32年には男性26.1%、女性29.3%となると見込まれている。

図1-4 65歳以上の一人暮らしの者の動向



資料：令和2年までは総務省「国勢調査」による人数、令和7年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（全国推計）」（令和6（2024）年推計）による世帯数

（注1）「一人暮らし」とは、上記の調査・推計における「単独世帯」又は「一般世帯（1人）」のことを指す。

（注2）棒グラフ上の（ ）内は65歳以上の一人暮らしの者の男女計

（注3）四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。